

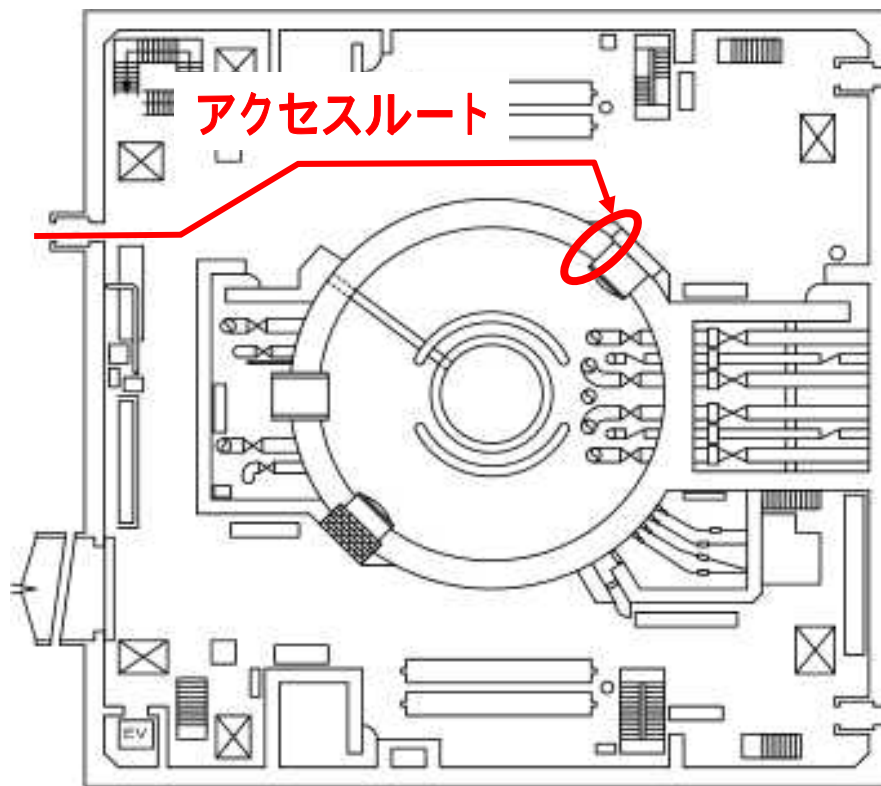
福島第一原子力発電所3号機 原子炉格納容器機器ハッチの調査について

平成24年4月19日
東京電力株式会社

[目的] 原子炉へ注入した冷却水が、原子炉建屋まで漏えいしている状況であり、原子炉建屋1階北東の原子炉格納容器機器ハッチからの漏えい状況を確認する。

[内容]

- ・過去の映像より、機器ハッチ前のシールドプラグと原子炉建屋の間に隙間があることを確認。
- ・シールドプラグと原子炉建屋の隙間からイメージスコープを挿入し、機器ハッチフランジの漏えい状況を確認。



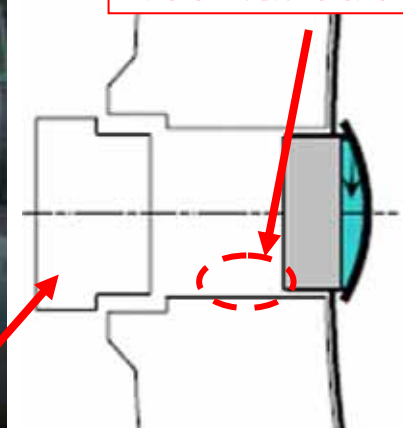
アクセスルート (3号機原子炉建屋 1階)

イメージスコープ挿入箇所



シールドプラグ

今回の撮影箇所



調査箇所 平面図

調査箇所

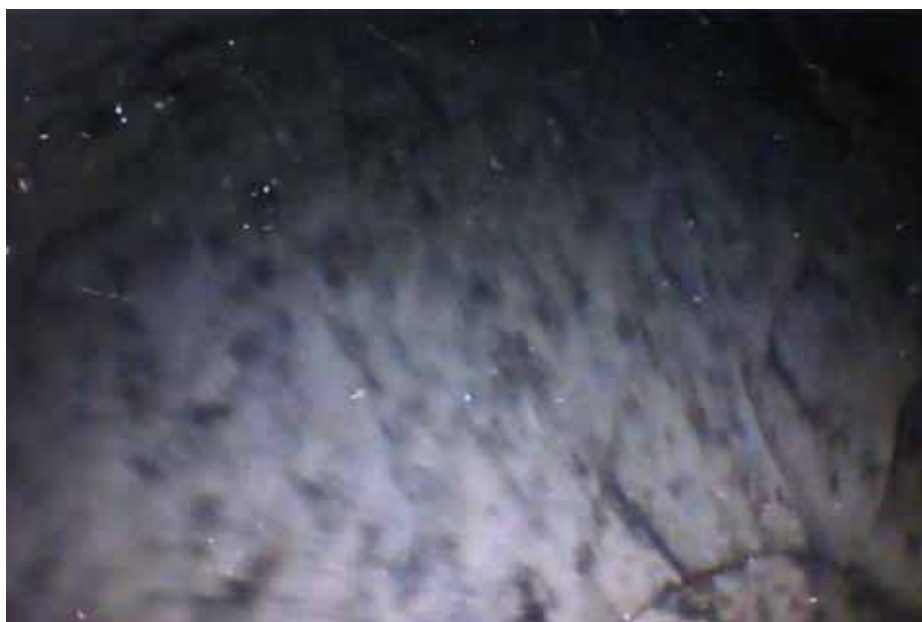
調査結果

[作業実績]

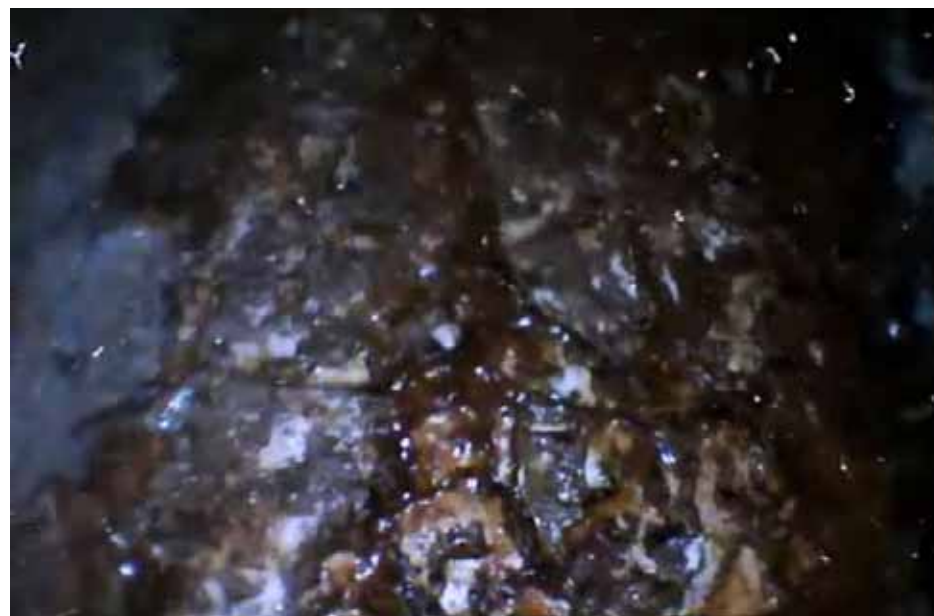
- ・ 作業時間：平成24年4月19日13：27～13：48（原子炉建屋に入域時間は約4分）
- ・ 作業員：当社社員2名（被ばく量最大：8.01mSv 計画：15mSv）

[原子炉格納容器機器ハッチの状況]

- ・ 原子炉格納容器機器ハッチフランジ部近傍の状況は確認でき、水が漏えいしていると思われる床面を確認。
- ・ 今回の調査結果については、今後、詳細に確認。



乾燥面



水の漏えいと推定される床面

調査結果